

■ 年賀状デザイン制作の注意事項

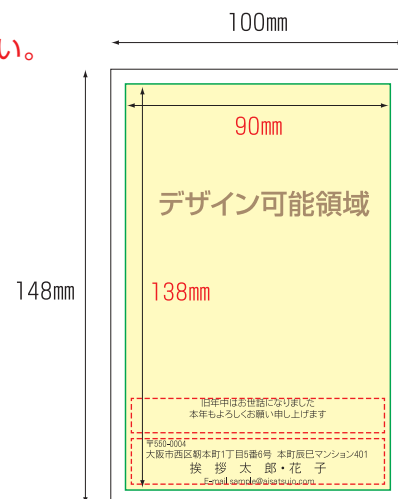
2020.10 改訂

- Adobe Illustrator または Photoshop で制作してください（バージョンは CC2019 まで受付可）
- 新規ドキュメントで作成する場合、「サイズ：A4(210×297mm)」、「裁ち落とし：天地左右すべて0mm」、「カラーモード：CMYK」、「ラスタライズ効果：高解像度(300ppi)」に設定してください。

- 1ファイル1デザインとし、はがきサイズ(100×148mm)の罫線は消さないでください。

- 台紙に基づいて、緑枠(90×138mm)をデザイン領域とし、自由文(上段・赤点線枠)、お客様情報(下段・赤点線枠)に極力重ならないようにしてください。
ただし、赤点線枠内の文字が判読できるレベルであれば、この限りではありません。

- 台紙のレイヤー 4・2・3・1 の順番と、レイヤー内の位置は動かさないでください。
新規レイヤーを追加する場合は、必ずレイヤー3の下になるようにしてください。
最終的にデザイン部分はすべてレイヤー1にまとめ、上からレイヤー4・2・3・1の順番にしてください。



- 「謹賀新年」「あけましておめでとうございます」「HAPPY NEW YEAR」などの賀詞を必ず入れてください。
（「HAPPY NEW YEAR」を使用する場合は、先頭に「A」は入れないでください）
- 自由文(上段・赤点線枠)、お客様情報(下段・赤点線枠)の位置は固定ですので動かさないでください。
- 自由文、お客様情報の赤点線枠の大きさに合わせて、背景にベタを引いたり、線で囲わないでください。
- 背景を濃くする場合は、自由文、お客様情報内の文字を白にすることも可能です。
（その場合は、必ず両方とも文字の色を白にしてください）
- 画像を使用する場合は、解像度350dpi(pixel/inch)、Photoshop形式(.psd)とし、Photoshop内のレイヤーは統合してください。Illustrator上で配置する場合は「リンク」のチェックを外し、必ず画像を埋め込んでください。
配置する画像をIllustratorから書き出して制作する場合や、Photoshopで新規作成する場合は、白フチを含まないデザイン可能領域サイズ(90×138mm)で制作してください。
- フォントはすべてアウトライン化してください。
- 保存形式は、ai形式とし、必ず拡張子をつけてください。

【著作権・使用权について】

一般的に流通している画像素材やイラスト素材は、「ロイヤリティフリー」であっても、商業目的の二次使用は禁止されていますので使用しないでください。

受賞作品は全て商品化されますので、必ず他の公募展と併用していないオリジナルの未発表作品として制作し、第三者の著作権や知的財産権を侵害する等のトラブルが生じないようにご注意ください。